



経営理念 信用の高揚10ヶ条

- 1 経営方針には全員が参画し 経営計画は必ず達成する会社
- 2 お客さまから満足と信頼をいただき お客さまに感動を与える会社
- 3 社会に責任をもち社会に容認される会社
- 4 情報を共有し情報を開示し 経営の透明性を誇る会社
- 5 地域に奉仕貢献し地域に密着した会社
- 6 環境問題に真剣に進歩的に取り組む会社
- 7 脱請負を旨とし 企画事業 提案受注を旨とする会社
- 8 礼儀作法 規則 約束を守り 社格の向上に努める会社
- 9 相互信頼と切磋琢磨が共存する会社
- 10 無事故 無災害を継続する会社



取締役会長 **三木 茂 克**

## 人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当社第49期連結会計年度(平成22年1月1日から平成22年12月31日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

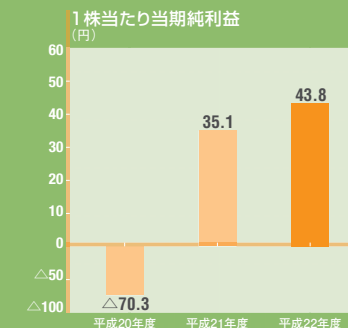
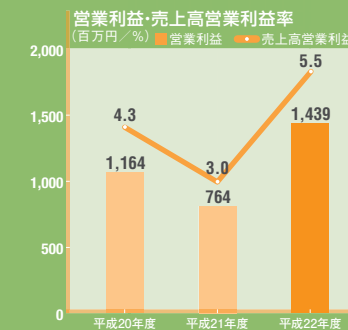
当連結会計年度における建設業界は、住宅投資につきましては住宅の取得やリフォームに関する各種政策の効果により、緩やかな需要回復がみられたものの、企業の設備投資抑制に伴う民間建設需要の低迷や、公共投資のさらなる減少など、受注競争は依然として極めて厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましては、このような経営環境の中、企画・提案営業の強化による受注活動に努めるとともに、原価率の低減や販売費及び一般管理費の削減による収益性の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの業績につきましては、前期の繰越工事高が前年と比較して少なかったものの、受注が好調に推移したことや、当連結会計年度から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用したことによる影響等から連結売上高は前年同期比3.7%増の26,082百万円となりました。

利益につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リブライフにおいて原価率の低減を図ったことに加えて、「工事契約に関する会計基準」及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」を適用したことにより、連結営業利益は前年同期比88.4%増の1,439百万円となりました。連結経常利益につきましては、有利子負債の圧縮に伴う支払利息の軽減等により前年同期比116.3%増の1,399百万円となりました。また、連結当期純利益につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社において、地盤改良が必要な物件に対して完成工事補償引当金164百万円を特別損失に計上したものの、前年同期比23.8%増の478百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



## 連結財務諸表(要旨)

### POINT. 1 資産合計

「工事契約に係る会計基準」及び「工事契約に係る会計基準の適用指針」を適用したことに伴うたな卸資産の減少や、未収還付法人税等の減少等により21,153百万円(前連結会計年度末は21,576百万円)となりました。

### POINT. 2 負債合計

有利子負債の返済に伴う短期借入金及び長期借入金の減少等により、14,029百万円(前連結会計年度末は14,938百万円)となりました。

### POINT. 3 純資産合計

当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、7,123百万円(前連結会計年度末は6,637百万円)となりました。

### POINT. 4 売上高

受注が好調に推移したことや、当連結会計年度から「工事契約に関する会計基準」及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」を適用したことによる影響等から連結売上高は前年同期比3.7%増の26,082百万円となりました。

### POINT. 5 利益

連結子会社であるセキスイハイム山陽株式会社及び株式会社リプライブにおいて原価率の低減を図ったことに加えて、「工事契約に関する会計基準」及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」を適用したことにより、連結営業利益は前年同期比88.4%増の1,439百万円となりました。連結経常利益につきましては、有利子負債の圧縮に伴う支払利息の軽減等により前年同期比116.3%増の1,399百万円となりました。

## ■連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前連結会計年度 (平成21年12月31日)	当連結会計年度 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>			
流動資産		8,798,587	8,581,212
固定資産		12,777,811	12,572,236
有形固定資産		11,542,698	11,308,207
無形固定資産		28,555	29,389
投資その他の資産		1,206,557	1,234,639
<b>資産合計</b>	<b>POINT. 1</b>	<b>21,576,399</b>	<b>21,153,448</b>
<b>負債の部</b>			
流動負債		8,421,141	8,370,284
固定負債		6,517,419	5,659,611
<b>負債合計</b>	<b>POINT. 2</b>	<b>14,938,560</b>	<b>14,029,896</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本		5,804,170	6,195,397
資本剰余金		764,815	764,815
利益剰余金		705,825	705,825
自己株式		4,441,360	4,832,587
評価・換算差額等		△107,829	△107,829
少数株主持分		△10,290	△6,801
<b>純資産合計</b>	<b>POINT. 3</b>	<b>6,637,838</b>	<b>7,123,552</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>POINT. 4</b>	<b>21,576,399</b>	<b>21,153,448</b>

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結損益計算書

(単位:千円)

科目	期別	前連結会計年度 (平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで)	当連結会計年度 (平成22年1月1日から 平成22年12月31日まで)
売上高	<b>POINT. 4</b>	25,144,956	26,082,998
売上原価		20,088,485	20,150,800
売上総利益		5,056,471	5,932,198
販売費及び一般管理費		4,292,414	4,493,008
営業利益	<b>POINT. 5</b>	764,056	1,439,190
営業外収益		55,672	68,483
営業外費用		172,591	107,903
経常利益	<b>POINT. 5</b>	647,136	1,399,770
特別利益		136,942	75,740
特別損失		401,731	237,310
税金等調整前当期純利益		382,347	1,238,200
法人税、住民税及び事業税		63,012	649,147
法人税等調整額		△94,805	10,654
少数株主利益		27,546	99,664
当期純利益		386,593	478,733

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	期別	前連結会計年度 (平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで)	当連結会計年度 (平成22年1月1日から 平成22年12月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>POINT. 6</b>	2,699,437	1,680,028
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,259,832	△104,121
財務活動によるキャッシュ・フロー	<b>POINT. 7</b>	△4,041,619	△1,484,681
現金及び現金同等物の増減額		△82,349	91,225
現金及び現金同等物の期首残高		859,672	777,323
現金及び現金同等物の期末残高		777,323	868,548

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

### POINT. 6 営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の増加276百万円及び未成工事受入金の減少143百万円等が生じていますが、税金等調整前当期純利益1,238百万円、たな卸資産の減少626百万円及び減価償却費468百万円等により、資金は1,680百万円の増加(前連結会計年度は2,699百万円の増加)となりました。

### POINT. 7 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入による収入200百万円が生じましたが、長期借入金の返済による支出1,162百万円、短期借入金の純減額320百万円及びリース債務の返済による支出105百万円等により、資金は1,484百万円の減少(前連結会計年度は4,041百万円の減少)となりました。

## ■連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(自平成22年1月1日至平成22年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	其他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成21年12月31日残高	764,815	705,825	4,441,360	△107,829	5,804,170	△10,290	△10,290	843,958	6,637,838
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△43,753		△43,753				△43,753
剰余金の配当(中間配当)			△43,753		△43,753				△43,753
当期純利益			478,733		478,733				478,733
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						3,488	3,488	90,998	94,487
連結会計年度中の変動額合計	-	-	391,226	-	391,226	3,488	3,488	90,998	485,714
平成22年12月31日残高	764,815	705,825	4,832,587	△107,829	6,195,397	△6,801	△6,801	934,957	7,123,552

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

建設

建設事業は、美樹工業の原点であります。50年以上にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。

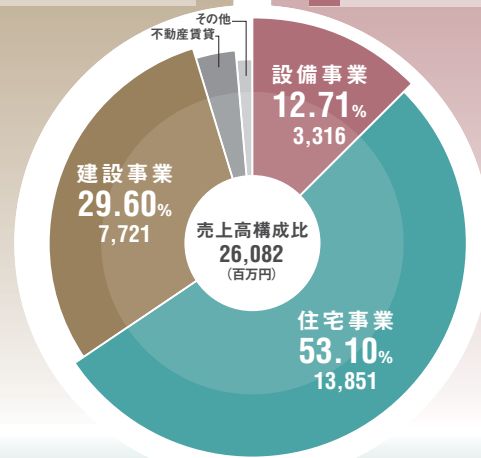
建設事業につきましては、前連結会計年度の繰越工事が例年と比較して少なかったものの、工事進行基準の適用等から、売上高は前年同期比2.3%増の7,721百万円となりました。また、営業利益につきましては、売上高の増加に加えて、工事進行基準の適用により、従来の方法による場合と比較して、当連結会計年度の営業利益が47百万円増加したこと等により、前年同期比9.6%増の494百万円となりました。



設備

設備事業は、大阪ガスの指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない水道や空調などを扱う給排水衛生設備、空調設備工事も行っており、ガス・給排水衛生空調の工事・販売を1社で扱える総合力が自慢です。また、連結子会社三樹エンジニアリング(株)では、大阪ガスのサービスショップとして、エコウィルやガスヒートポンプ、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。

設備事業の売上高につきましては、連結子会社である三樹エンジニアリング(株)において、前連結会計年度に大型物件の完成があったこと等による影響から、売上高は前年同期比4.3%減の3,316百万円となりました。また、売上高の減少に伴い、営業利益につきましても、前年同期比17.0%減の108百万円となりました。



住宅事業につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽株において、前年同期と比較して契約棟数及び売上棟数が増加したことに伴い、売上高は前年同期比6.3%増の13,851百万円となりました。営業損益につきましては、売上高の増加に加えて原価率の低減によるコスト削減効果により利益率が改善した結果、営業利益669百万円(前連結会計年度 営業損失3百万円)となりました。



当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、当社におきまして「W発電(エコウィル+太陽光発電)」「2.5階建て」といった新しい発想による戸建住宅の販売、宅地分譲を行うとともに、連結子会社セキスイハイム山陽(株)におきまして積水化学工業(株)のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行っております。

住宅

■貸借対照表

(単位:千円)

科目	期別	前事業年度 (平成21年12月31日)	当事業年度 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>			
流動資産		5,306,577	4,648,520
固定資産		8,806,202	8,455,018
有形固定資産		7,672,344	7,432,134
無形固定資産		14,976	14,773
投資その他の資産		1,118,881	1,008,110
資産合計		14,112,780	13,103,538
<b>負債の部</b>			
流動負債		4,963,699	4,560,347
固定負債		4,402,450	3,541,897
負債合計		9,366,149	8,102,245
<b>純資産の部</b>			
株主資本		4,756,850	5,007,995
資本金		764,815	764,815
資本剰余金		705,825	705,825
利益剰余金		3,394,040	3,645,184
自己株式		△107,829	△107,829
評価・換算差額等		△10,220	△6,701
その他有価証券評価差額金		△10,220	△6,701
純資産合計		4,746,630	5,001,293
負債純資産合計		14,112,780	13,103,538

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■損益計算書

(単位:千円)

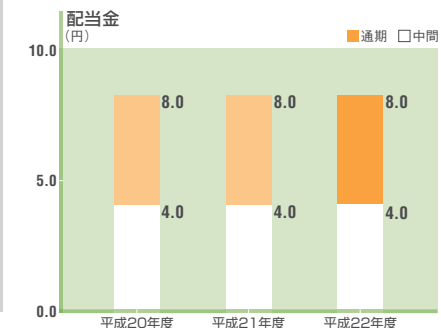
科目	期別	前事業年度 [平成21年1月1日から 平成21年12月31日まで]	当事業年度 [平成22年1月1日から 平成22年12月31日まで]
売上高		11,629,224	11,844,936
売上原価		9,505,059	9,736,348
売上総利益		2,124,165	2,108,588
販売費及び一般管理費		1,468,698	1,410,028
営業利益		655,466	698,560
営業外収益		58,869	36,729
営業外費用		93,968	62,020
経常利益		620,367	673,268
特別利益		222,100	1,802
特別損失		371,072	55,732
税引前当期純利益		471,395	619,339
法人税、住民税及び事業税		32,608	262,337
法人税等調整額		130,080	18,350
当期純利益		308,707	338,651

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益配分に関する方針

配当金について

当社は、企業価値のさらなる向上を目指しながら株主の皆様へ適切な利益還元を行うことを経営上の重要課題と位置づけ、安定的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実により安定した経営基盤を築くことで企業体質の強化を図ることを基本方針としております。これらを総合的に勘案した上で、当期の年間配当につきましては、1株当たり8円(うち中間配当4円)といたします。



# 当期の主な完成・受注工事

## 完成工事一覧

工事名	施主名
国道43号西宮維持出張所 管内遮音壁設置工事	近畿地方整備局
市川水管橋 耐震補強工事	兵庫県
豊富団地 3工区 造成工事	姫路市
見津が丘特1高区配水池 築造工事	神戸市
町立小中学校・幼稚園太陽光発電設備 設置工事	播磨町
稲美中学校管理教室棟・技術校舎棟 耐震補強等工事	稲美町
神戸大学(楠)総合研究棟(医学系・Ⅲ期) 改修機械設備工事	国立大学法人 神戸大学
聖ミカエル保育園 建替工事	社会福祉法人聖ミカエル保育園
もみの木保育園 建替工事	社会福祉法人吹田みどり福祉会
若葉福祉作業所 改築工事	社会福祉法人姫路若葉福祉会
JA兵庫西南光支店 新築工事	兵庫西農業協同組合
JA兵庫西太市筍加工場 新設工事	兵庫西農業協同組合
ホンダカーズ山陽太子中央店 増築工事	(株)ホンダ四輪販売山陽
新社屋新築工事	共営食品(株)
小野榎山倉庫 新築工事	酒本商事(株)



▲若葉福祉作業所



▲国道43号西宮維持出張所 管内遮音壁設置



▲見津が丘特1高区配水池



▲ホンダカーズ山陽太子中央店



▲聖ミカエル保育園



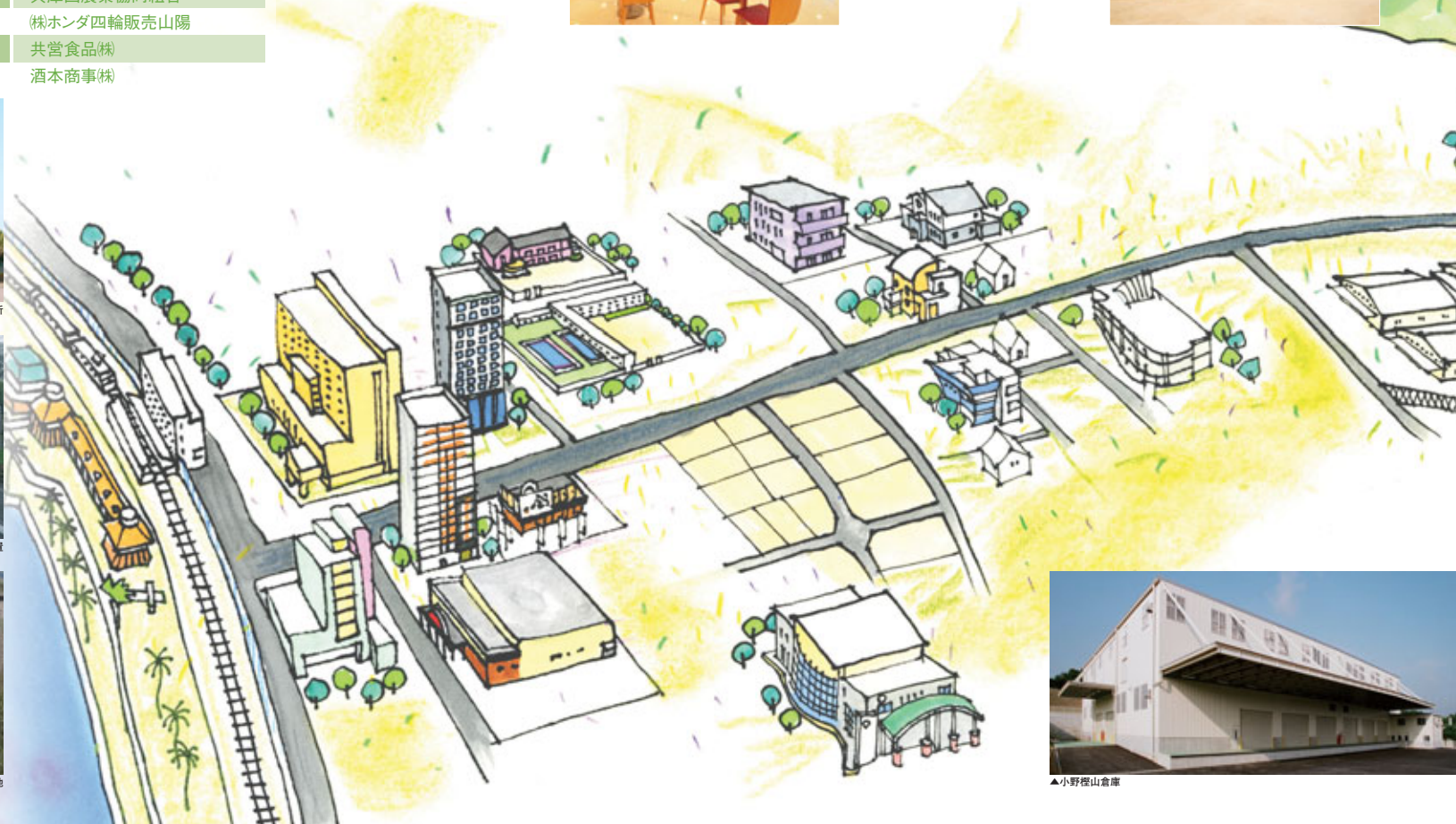
▲JA兵庫西南光支店



▲共営食品



▲市川水管橋 耐震補強



## 受注工事一覧

工事名	施主名
国道43号東本町西歩道橋 改良工事	近畿地方整備局
大阪府営高槻深沢第4期高層住宅 新築工事	大阪府
県営西宮今津住宅 第2期建築工事	兵庫県
飾磨増補幹線(第5工区)下水道工事	姫路市
都市基盤河川大井川 改修工事	姫路市
老人保健施設ハイマート増築工事	社会福祉法人みどり福祉会
播磨保育園 改築工事	社会福祉法人播磨福祉会
JA兵庫西やすらぎホール佐用 新築工事	兵庫西農業協同組合
郵便事業 垂水支店 空調設備模様替工事	郵便事業(株)
西島備蓄倉庫 新築工事	大阪ガス(株)
狩口台介護付有料老人ホーム 新築工事	山陽電気鉄道(株)
北野レジデンス 新築工事	プロスゲイト(株)



▲小野榎山倉庫

■会社情報

商号	美樹工業株式会社
英文商号	MIKIKOGYO CO., LTD.
設立	昭和37年1月
資本金	7億6,481万円
従業員数	235人
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行、 三井住友銀行、 みずほコーポレート銀行、 りそな銀行、 トマト銀行

■役員 (平成23年3月23日現在)

取締役会長	三木茂克
取締役社長	岡田尚一郎
常務取締役	上迫良人
常務取締役	小西克典
常務取締役	濱隆彦
取締役	大谷恵一
取締役	中田純夫
取締役	田中正宏
取締役	永井孝信
取締役	中野二郎
監査役	松岡繁明
監査役	高谷日出男
監査役	福本喬

■事業所

本店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大阪支店	大阪市中央区淡路町4丁目4-11
神戸支店	神戸市中央区港島中町1丁目1-3

■株式の情報

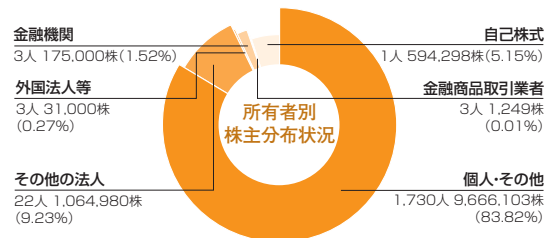
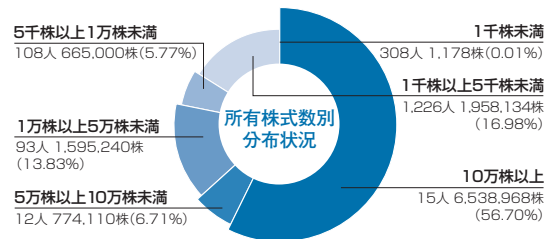
- 発行可能株式総数：40,000,000株
- 発行済株式の総数：11,532,630株
- 株主数：1,762名

■大株主の状況

株主名	持株数	議決権比率
三木茂克	2,339,920	21.40%
有限会社フレンド商会	706,980	6.46%
三木佳美	593,970	5.42%
美樹工業社員持株会	293,370	2.68%
黒田幸三	269,860	2.46%
平野勝也	268,000	2.45%
三木博也	241,220	2.20%
中田純夫	234,500	2.14%
白石満雄	227,000	2.07%
三木立子	206,210	1.88%

(注1) 議決権比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
(注2) 上記のほか、自己株式が594千株あります。

■株主分布



株主様向け

INFORMATION

株主優待制度のご案内

- ①対象株主**  
毎年6月30日および12月31日時点で、1単元(1,000株)以上保有の株主様を対象といたします。
- ②優待内容**  
1単元以上保有の株主様に対し、(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ(国産ちこり、GABA発芽大豆など)をお届けします。
- ③お届け時期**  
9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 フリーダイヤル：0120-094-777
上場市場	大阪証券取引所JASDAQ市場
公告掲載新聞	日本経済新聞 決算公告に代えて貸借対照表および損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：http://www.mikikogyo.co.jp/

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金受領方法のご指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。 ホームページアドレスhttp://www.tr.mufg.jp/daikou/
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 平成22年4月1日付のジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併により、当社普通株式は大阪証券取引所JASDAQ市場に上場されております。



美樹工業株式会社

<http://www.mikikogyo.co.jp/>